

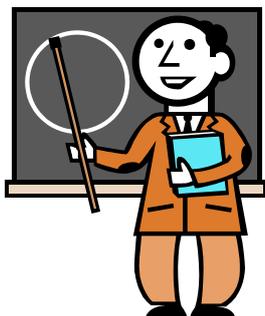


安全管理室 NEWS

学校法人立命館 安全管理室
第5号
[2013年4月発行]

安全管理室長 就任のあいさつ

2013年度より、新たに安全管理室長を仰せつかりました、理工学部長の笠原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。



安全管理室は、2010年4月設置され、主にBKCにおける理工系の安全管理(化学物質や高圧ガスの管理、実験系廃棄物処理、安全巡視など)および全学の防災・防火(災害時備蓄の実施、各キャンパスにおける防災・防火訓練の支援)等に取り組んでまいりました。

この間、薬品管理システムによる化学物質や高圧ガスの管理、各種安全教育や安全巡視の実施といった取り組みが一定進んできたものの、2013年2月にはBKCでポリタンクが破裂する事故、実験に伴う火災などが連続して発生しています。

学生、教職員など構成員のみなさんには、今後も研究室や職場の安全性について今一度ご確認いただき、安全に対する意識の向上に努めていただくようお願いいたします。

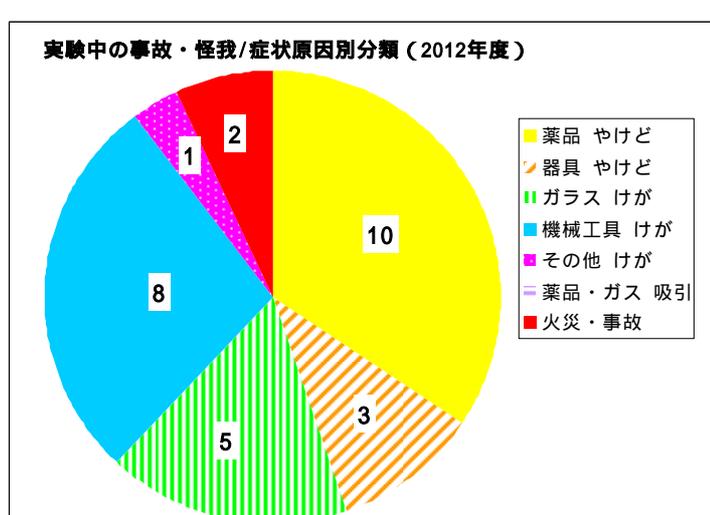
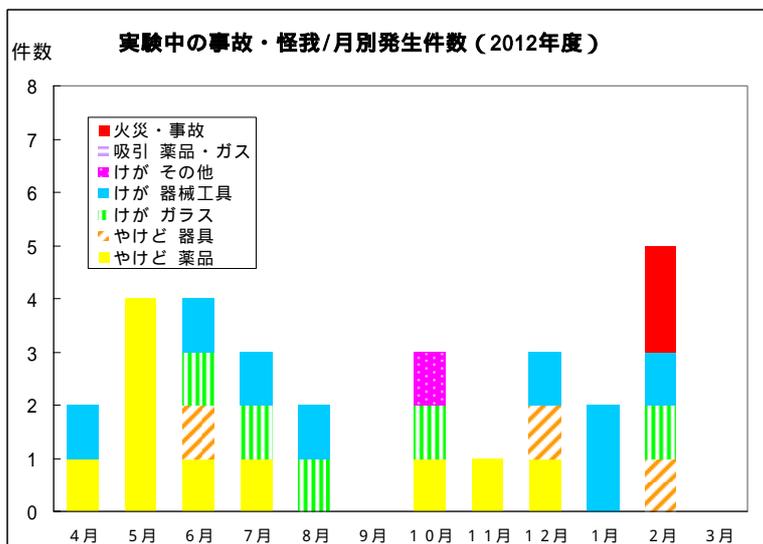
安全管理室長 笠原健一

2012年度 実験中の怪我や事故の発生状況



2012年度、実験中に発生した怪我や事故は、安全管理室で把握しているだけで29件に上ります。以下に、事故や怪我の特徴、発生件数について簡単にまとめました。詳しいデータは安全管理室HPに掲載していますのであわせてご覧ください。

各研究室では各実験の実施手順や実験器具の取扱い方法に問題がないか点検するとともに、化学物質、高圧ガス等の危険性(特に化学物質が混合する可能性やその際の危険性)についても確認してください。

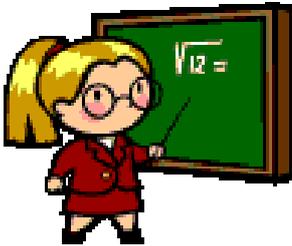


理工系各分野の安全講習会を開催しました

4 月 15～17 日と 24～26 日に化学物質や高圧ガスの取り扱い、RCRIS(薬品管理システム)の操作説明、液化窒素の取扱いおよび利用登録等、理工系の実験・研究に関する各種安全講習会、利用者説明会を開催しました。当日配布した資料は安全管理室 HP に掲載していますのでご覧ください。

なお、他にも放射線取り扱い従事者向け、動物実験従事者向け等、各種の安全講習会を開催しています。液化窒素の利用など、実験を行うために事前の講習会の受講、届出等を義務付けている場合もありますので確実に受講・手続きするようにしてください。

詳細は担当教員や学部事務室、安全管理室等にお問い合わせください。



新年度「理系実験のための安全マニュアル」、 「緊急災害対応ハンドブック」等の配布について

2012 年度に新たに作成した『理系実験のための安全マニュアル』は、2013 年度は関係学部の新入生(学生・院生)および新任教員等のみに配布します(内容は 2012 年度に配布したものと同じです)。

また、地震や火災時の対応や心構え、日常の対応等についてまとめた『緊急災害対応ハンドブック』、『防災カード』は毎年、新入生ガイダンスで配布しています(教職員には 5 月以降に順次配布する予定です)。

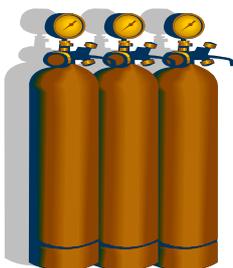
いずれのパンフレットも追加で必要な方、関心のある方、授業等で必要な方は安全管理室までご連絡ください(『理系実験のための安全マニュアル』は安全管理室 HP にも掲載しています。残りの 2 種類も順次掲載予定です)。



高圧ガスボンベの保管基準の策定について

高圧ガスボンベは長期間保管するとボンベ自体の腐食および内部にあるガスの劣化の危険があるため、BKC 内で保管するガスボンベの保管基準について、原則として「概ね購入後 1 年間とする」ことを確認しています(2012.12.5 理工系安全管理委員会)。

該当するガスボンベや、持ち主や内容物不明のガスボンベは納入した業者が引き取りに応じます(基本的に無償)。業者または安全管理室にご連絡ください。



発行: 学校法人立命館安全管理室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1

びわこくさつキャンパス アクロスウイング1階

電話番号:(外線)077-599-4175 / (内線)515-7031 FAX 番号:077-561-4942

電子メール: anzenka@st.ritsumei.ac.jp

HP アドレス: <http://www.ritsumei.ac.jp/safetymanagement/>

* 安全管理室 NEWS のデータ版も HP に掲載しています。